

未来ある子どもたちへ！ **ノーベル賞受賞者監修**の実験教室を体験しよう！

白川英樹博士監修 特別実験教室

導電性プラスチックを作ろう！

二次電池への応用



講師



阿南市科学センター指導員
荒井 真一郎

2021年 **要申込** **無料**

2.7 13:00 ~ 16:30
日 定員20名
先着順

申込期間：2021年1/9の9:30 ~ 1/31まで

申込み／ホームページの申込みフォームより。

※電話では受け付けていません。

※受付後、参加者には詳細を郵送致します。

対象／小学5年生～中学3年生

主催／阿南市科学センター（会場）

協賛／旭化成株式会社

協力／全国科学館連携協議会・日本科学未来館

イベントでは化学が専門の荒井先生と一緒に、**電気が通るプラスチック**を合成して、それを使った電池を組立て、様々な実験を行います。研究や実験のおもしろさ、化学の不思議さを体験してみよう！



2019年度に開催したときの実験の様子

参加申込みはネットで！



Anan Science Center

阿南市科学センター

☎ 0884-42-1600

<http://ananscience.jp/science/>
阿南市那賀川町上福井南川淵8-1



監修者白川英樹博士について



今回の特別実験教室を監修された白川英樹博士は“電気を通すプラスチック”を発見し、2000年に**ノーベル化学賞**を受賞。この発見によって、現在日常生活でもよく利用するタッチパネルや二次電池など、様々な電子機器が目覚ましく発展してきました。

